

お元気ですか

日野病院です

日野病院が
日本医療機能評価機構による
認定病院になりました！

どの病院にもさまざまなご意見や苦情が寄せられます。日野病院にも「日野病院は 病院に比べて：米子の病院はこつなのにな…」との患者さまの声をいただきます。本当に日野病院はそんな病院なのでしょうか。

日野病院では、2月に「病院機能評価」を受けました。病院機能評価とは、6領域に分かれたさまざまな項目(約500項目)について、全国の病院を調査している日本医療機能評価機構の調査官がひとつひとつ調査し、この病院が全国的にみてどのような病院なのかを外部評価する、いわば病院版のISOです。

調査官からは、「全国の病床数が99床以下の病院を調査してきましたが、全国的にみても本当にしっかりと病院ですよ」とのお褒めの言葉をいただいています。改善項目を指摘されることもなく、5月2日付けで日野病院は日本医療機能評価機構による認定病院になりました。

現在のバージョンでは、鳥取県内の99床以下の病院では初の認定病院となります。

日野病院では、2年前からこの病院機能評価を受けるため、いろいろな改

善やマニュアル作りに取り組んできました。この結果は、院長以下職員が一丸となって努力した成果であると喜んでいきます。

最近では、患者さまからのお褒めの言葉や感謝のお便りも多くなってきました。

日野病院の経営状況

経営状況も改善し、昨年度から退職給与引当(積立)を約5300万円行うこととなりました。(これにより経営の安定を図ることができず)また、鳥取県西部地震負担金の一部4700万円を構成町村にお返しすることができました。そのうえで、平成19年度決算は黒字となる見込みです。詳しくは日野病院組合広報「せせらぎ9月号」でお知らせします。

日野病院組合は現在、病院事業(日野病院)・在宅介護支援事業(訪問看護ステーション・居宅介護支援事業)・診療所事業(黒坂・二部診療所)・介護老人保健施設事業(あやめ)の事業を運営しており、病院・診療所による医療と、在宅と施設による福祉の連携を図っています。

日野病院組合は、この地域で医療と福祉を支えていくことができるよう、これからも職員一丸となつてがんばっていきます。

みなさんも、医師不足や看護師不足が深刻化する今、ここに日野病院があることをあたりまえと思わずに温かく見守っていただければ幸いです。

日野病院 事務局長 生田 哲二

まちの介護予防だより 連載

役場健康福祉課(電話 72 0334)

カラダとココロの

介護予防

自身の機能を確認する
基本チェックリスト
対象は65歳以上の人

町では、介護予防が必要な人を早め知り、早期対応しようと、65歳以上の人(介護保険認定者を除く)を対象に、介護予防について、心身の状態を調べる「基本チェックリスト」(以下調査票)を皆さんから提出してもらっています。

調査票は、今の自分自身の心身状態を知り、生活機能などの低下がないかを確認する大切なものです。今年も実施しますので協力ください。調査票は、5月中旬に、町が行う健康診査の受診券(国保・後期高齢者医療加入の人)と共に送付します。普段の生活の様子を思い浮かべながら記入し、提出してください。

町では、記載された内容を確認し、生活機能の低下が見られる人に対しては、健診会場で問診・身体測定・心電図・貧血などの検査を行い、詳しい健康状態を確認します。



記入から検査まで

チェックリストを記入

町へ提出
(健診会場など)

健康診査の会場

良好の人 問診のみで終了
生活機能の低下が見られる人

生活機能チェック
・問診
・身体測定
・血圧測定など

生活機能検査
・心電図
・貧血検査
・血液科学検査など

介護予防事業へ参加



まちの話題

カンパ金を町に寄付

オシドリ駐車場料金15万円余りを

オシドリグループの保護活動を行っているオシドリグループ(池岡幸三代表)が、オシドリ観察小屋の駐車場料金箱に寄せられたカンパ金15万2388円を町に寄贈、4月10日に贈呈式が町役場で開かれました。

贈呈式で、グループ事務局の森田順子さんは、「この料金箱は、セルブひのよる手づくりの寄贈品。このように、今シーズンも多くの皆さんにお世話になりました。これから、地域の方など、支えてくださった皆さんへのお礼の気持ちで頑張りたい」と話していました。



オシドリグループの皆さんと景山町長(左)

さわやかな音色が響く

大正琴一睡の会 演奏会



春にふさわしいすがすがしい音

県西部で活動している大正琴グループ「睡の会(植木正枝会長)」の演奏会が、4月13日、町文化センターで開かれました。

2年ぶりに開かれた演奏会には、町内をはじめ、米子市など県西部地区の7つの教室から多くの大正琴愛好者が出演しました。

今回の演奏会では、日本各地の民謡や歌謡曲、童謡など、なじみ深い曲の数々が演奏され、集まった聴衆は、大正琴の澄んだ音色を楽しみ、時折歌を口ずさみながら聞き入っていました。

みんなの善意が形に

町仏教会が保育所に机を寄贈

園児に使ってほしいと、日野町仏教会(鳥居良光会長)がひのっこ保育所(津地)に園児用の机5脚を寄贈しました。

これは、2月のたく鉢の際に寄せられた浄財の中から贈られたもの。鳥居会長は、「浄財を日野町に還元する目的で毎年たく鉢寒行を行っています。たく鉢では、訪問する一軒一軒が幸せになることを願いながら、自分たちの修行の一つにしています。今年は町民ミュージカルにも寄付させていただきました。こうして皆さんに喜んでいただけることはとてもありがたいです」と話していました。



鳥居さん(写真左奥)に感謝の園児たち

まちの遺産を後世に

黒坂鏡山城下を知ろう会設立総会



鏡山城跡からは黒坂、下菅、下黒坂が一望できる

鏡山城跡など、黒坂地区周辺の史跡保護や歴史を学び、地域を活性化しようと、4月27日、「黒坂鏡山城下を知ろう会(牧智也会長)」の設立総会が、町公民館で開かれ、会員ら約40人が参加しました。

総会では、会の設立の経緯や、今までの鏡山城跡の整備作業の内容などについての説明があったほか、今後の取り組みなどについて審議されました。

総会のあと参加者らは整備作業が進む鏡山城跡を訪れ、そこからの眺めを楽しんでいました。